

月例杯競技要項

1. 競技方法

1 8 ホールズストロークプレー

< Aクラス >

ハンディキャップインデックス 16.0 まで

バックティー使用

< Bクラス >

インデックス 16.0 までのレギュラーティー使用者 (60 歳以上であること)

インデックス 16.1 以上、及びフロントティー・レディース全員

70 歳以上フロントティー使用可

2. 競技の条件 (この条件の違反は次のホールに 2 打罰)

①ホールとホールの間での練習禁止

規則 5.5 b は次のように修正される。

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。

または、

- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

この条件の違反は次のホールに 2 打罰。

②スタート後の打球練習場及びアプローチ練習場の使用禁止

3. 競技規則

- ① 修理地は、青杭又は白線をもって標示する。
- ② レッドペナルティーエリアは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。
- ③ インコース 1 3・1 4 番ホールの縞杭は、適用外とする。
- ④ 排水溝は動かさない障害物とする。
- ⑤ 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- ⑥ 元電磁誘導カート用の 3 本のコンクリート軌道は全幅をもって動かさない障害物とみなす。
- ⑦ スプリンクラーが、パッティンググリーンから 2 クラブレンジス以内にあり、球からも 2 クラブレンジスの範囲内で、しかも球とホールの間のプレーの線上にかかっているときは、プレーヤーは動かさない障害物として救済を受けることができる。
- ⑧ 本ローカルルールに記載されていない事項はすべて JGA 競技規則による。

4. 順位の決定

同ネットの場合ハンディ上位、同ハンディの場合年齢順とする。

※ 心得 1. 《速やかなプレーのペース》

ゴルフのラウンドは速やかなプレーのペースでプレーすることになっている。

各プレーヤーは自分のプレーのペースが他のプレーヤー（自身の組のプレーヤーと後続組のプレーヤーの両方を含む）のラウンドのプレー時間に影響を及ぼす可能性が高いことを認識するべきである。

- ① プレーヤーがプレーする順番になったときは、障害や気を散らすものがなく、プレーできるようになった後、40秒以内にストロークを行うことを推奨する。
- ② ストロークプレーでは安全を間違いなく確保できる方法で、プレーヤーがプレーのペースを支援するために順番を変えてプレーすることができる（レディーゴルフ）。
- ③ プレーヤー、またはそのキャディーが球を捜し始めてから3分以内に見つけることができなければ、紛失となる。

心得 2. 《服装に関して》

競技に参加の際はシャツの裾だしはしないよう心がけましょう。また、クラブハウス内では帽子を脱ぎましょう。

宮城蔵王カントリークラブ 競技委員会